

次期経営層を目指して必要な知識を学ぶ

経営幹部育成シリーズ

ねらい

【対象者：経営幹部、経営幹部候補者】

変化の激しい中国市場において日系企業が競争に勝ち抜くためには、新しい考え方やアプローチを取り入れ、単なる技術革新にとどまらないイノベーションを常に起こし続けていかなければなりません。そのためには、組織の核となる上級管理職が経営の舵をとるために必要な知識・スキル・応用力を身につけることが必要です。本コースでは、企業の次世代を担う経営幹部候補たちに必須となる経営基礎知識を学んでいただきます。

特徴

- ◇ 単なる講師の講義ではなく、事例研究を通じて、受講者同士が交流し相互に啓発する。
- ◇ 事前課題を与えることで受講者が研修内容をより深く理解する。

研修プログラム〈例〉

テーマ	内容
ロジカルシンキング	ビジネスにおける複雑な状況の中で課題を発見し、原因分析や対策立案を行うために必要な論理的思考を学ぶ。(MECE、ロジックツリー、ピラミッド・ストラクチャー、問題解決のプロセスと手法、因果関係など)
人的資源管理	人的資源活性化のための考え方(採用・面談スキル/社員の育成・業績管理/評価者面談スキル/報酬、福利管理/社員の能力開発/従業員引き留め策)
経営戦略	ビジネスリーダーに必要な実践的な経営戦略を学ぶ(内部環境分析、外部環境分析、戦略モデル、ケース分析)
マーケティング	内販戦略を成功させるためのマーケティングの考え方、手法について学ぶ。(3C及び4Pの定義、顧客分析手法と目的、自社分析手法と目的、競合分析の方法、SWOT分析)
会計	財務諸表の読み方(貸借対照表、損益計算書、財務指標/キャッシュフロー計算書、財務分析)、財務諸表分析
ファイナンス	投資プロジェクトの評価手法/企業価値の評価方法/将来キャッシュフローの予測/資本コストの推計
法律	コンプライアンス(遵守すべき関係法規・コンプライアンスと社内体制・社員のコンプライアンス義務)/危機管理(危機の内容と発生原因・危機への予防措置・危機への対応措置)/労務管理(労働契約法及び実施条例、労働仲裁制度、工会、有給休暇の影響と対策)
高級ビジネスマナー	会社代表として通じるトップマネジメントにふさわしい国際ビジネスマナーを学ぶ(成功者のイメージ/プロとしてのビジュアルイメージ/服装のTPO/リーダーとして影響力のある動作/オフィスマナー/接待・訪問マナー/宴会マナー)

※ 各企業様のニーズに応じて、上記プログラムを変更することは可能です。